

SDT-111J [室内ユニット同容量トリプル 33:33:33]…	室外ユニット 160形 (R22・R407C一定速)
	…室外ユニット 160形・224形 (R22・R407Cパワーインバーター)
	…室外ユニット 160形・180形 (R22インバーターICEスリム)
SDT-111R [室内ユニット同容量トリプル 33:33:33]…	室外ユニット 160形 (R22・R407C一定速)
	…室外ユニット 160形・224形 (R22・R407Cパワーインバーター)
	…室外ユニット 160形・180形 (R22インバーターICEスリム)
	…室外ユニット 160形 (R410Aリプレースインバーター)
SDT-112J [室内ユニット異容量トリプル 25:25:50]…	室外ユニット 160形～280形 (R22・R407C一定速)
SDT-122J [室外ユニット異容量トリプル 20:40:40]…	室外ユニット 280形 (R22・R407C一定速)

安全のために必ず守ること

ご使用前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上ご確認してください。  
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。  
△警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。  
△注意 誤った取扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。  
お読みになったあとは、取扱説明書とともに、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。  
お使いになる方は、取扱説明書とともに、いつでも見られる所に保管し、移設・修理の際は工事をされる方に、又、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。

△警告

据付工事は、この据付説明書に従って確実に行ってください。  
又、製品本体側の据付説明書、取扱説明書を必ず一読してください。  
据付けに不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。  
据付けは、販売店または専門業者に依頼してください。  
ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

据付け (移設) ・電気工事をする前に

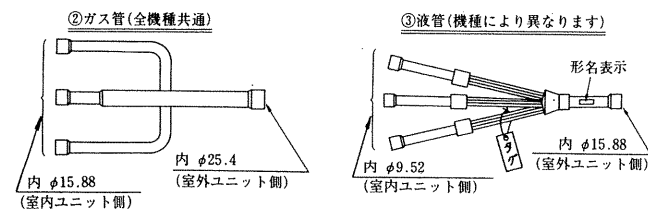
△注意

電源配線工事がある場合は、電流容量、規格品の配線にて工事をしてください。  
漏電や発熱・火災の原因になります。  
冷媒配線工事がある場合は、結露しないように確実に断熱を行ってください。  
不完全な断熱施工を行なうと配管等表面が結露し、露タレ等が発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因となります。  
ドレン配線工事がある場合は、据付説明書に従って確実に排水するように配管し、結露が生じないように保温してください。配管工事に不備があると、水漏れし、家財等を濡らす原因になります。  
ポリ袋は幼児の手の届くところに置かないでください。  
頭からかぶるなどしたときに口や鼻をかき塞がる原因になります。

1 箱の中には下記のものが入っています。作業を始める前にご確認ください。

①説明書	②ガス管	③液管	④パイプカバー(ガス管)	⑤⑥パイプカバー(ガス管)	⑦パイプカバー(液管)	⑧⑨パイプカバー	⑩バンド	⑪ジョイント
本紙 1枚	1ヶ	1ヶ	1ヶ	⑤外φ50×250ℓ 1ヶ ⑥外φ43×350ℓ 2ヶ	2ヶ	⑧外φ42×180ℓ 1ヶ ⑨外φ38×200ℓ 3ヶ	8ヶ	〈表1〉参照

・ガス管②、液管③の仕様は下図のとおりです。・ジョイント⑪は機種により付属している内容が異なりますので〈表1〉により確認してください。



※ 本品以外に次のものを現地にて手配してください。  
⑩断熱材シール用テープ  
⑪冷媒配管用延長パイプ

ジョイント仕様と付属個数 〈表1〉

ジョイント管端サイズ(mm)	SDT-111J	SDT-111R	SDT-112J	SDT-122J
⑦ 外φ 9.52 - 内φ 6.35	3	2		
② 外φ 15.88 - 内φ 9.52	1	1	1	
④ 外φ 15.88 - 内φ 12.7	1	3	2	
④ 外φ 15.88 - 内φ 19.05			1	2
② 外φ 25.4 - 内φ 19.05	1	1	1	
④ 外φ 25.4 - 内φ 28.6			1	1
② 外φ 25.4 - 内φ 15.88	1			

2 配管サイズ・冷媒配管の制限

■R22・R407C一定速の場合

室外ユニット能力	配管サイズ<mm>				配管実長<m>			高低差<m>		バンド数 <sup>注1</sup>
	室外ユニット側	室内ユニット側	室外ユニット側	室内ユニット側	室内～室外	A+B+C+D=	室内～室内	室内～室外	室内～室内	
160	φ19.05 (3/4)	40～50形 φ12.7 (1/2)	φ9.52 (3/8)	40～50形 φ6.35 (1/4)	—	50m以下	B-C = B-D = C-D =	H=40m以下	h=1m以下	15以内
224	φ25.4 (1)	56～80形 φ15.88 (5/8)	φ12.7 (1/2)	56～160形 φ9.52 (3/8)	A+B = A+C = A+D =	70m以下				
280	φ28.6 (1-1/8)	112～160形 φ19.05 (3/4)	R22: φ15.88 (5/8) R407C: φ12.7 (1/2)							

■R22・R407Cパワーインバーターの場合

室外ユニット能力	配管サイズ<mm>				配管実長<m>			高低差<m>		バンド数 <sup>注1</sup>
	室外ユニット側	室内ユニット側	室外ユニット側	室内ユニット側	室内～室外	A+B+C+D=	室内～室内	室内～室外	室内～室内	
160	φ19.05 (3/4)	56・80形 φ15.88 (5/8)	φ9.52 (3/8)	56・80形 φ9.52 (3/8)	—	40m以下	B-C = B-D = C-D =	H=30m以下	h=1m以下	12以内
224	φ25.4 (1)		φ12.7 (1/2)			70m以下		H=40m以下		

■R22インバーターICEスリムの場合

室外ユニット能力	蓄熱槽ユニット	配管サイズ<mm>				配管実長<m>			高低差<m>		バンド数 <sup>注1</sup>		
		室外ユニット側	室内ユニット側	室外ユニット側	室内ユニット側	室内～室外	A+B+C+D+E=	室内～室内	室内～室外	室内～室内			
160・180	ST-3.5A	φ19.05 (3/4)	56・63形 φ15.88 (5/8)	φ9.52 (3/8)	56・63形 φ9.52 (3/8)	—	A=10m以下	C-D = C-E = D-E =	H=30m以下	H'=20m以下	j=1m以下	h=5m以下	15以下

■R410Aリプレースインバーターの場合

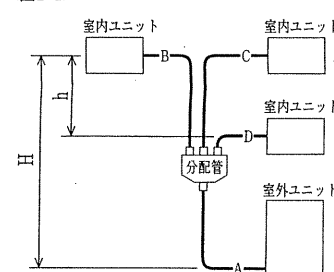
室外ユニット能力	配管サイズ<mm>				配管実長<m>			高低差<m>		バンド数 <sup>注1</sup>
	室外ユニット側	室内ユニット側	室外ユニット側	室内ユニット側	室内～室外	A+B+C+D=	室内～室内	室内～室外	室内～室内	
160	φ15.88 (5/8)	56形 φ12.7 (1/2)	φ9.52 (3/8)	56形 φ6.35 (1/4)	—	75m以下	B-C = B-D = C-D =	H=30m以下	h=1m以下	15以内

注1. 冷媒配管バンド数制限は、〈A+B〉〈A+C〉〈A+D〉(インバーターICEスリムの場合は〈A+C〉〈A+D〉〈A+E〉)の範囲でそれぞれ8ヶ所以内としてください。

注2. R407CパワーインバーターのA+B+C+Dは本体製品に付属の据付説明書にしたがってください。

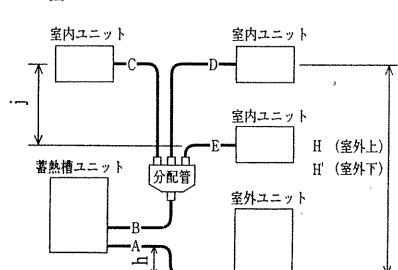
※チャージレス配管長、冷媒追加チャージ量の詳細は本体製品に付属の据付説明書にしたがってください。

〈図2-1〉



R22・R407C一定速  
R22・R407Cパワーインバーターの場合  
R410Aリプレースインバーター

〈図2-2〉

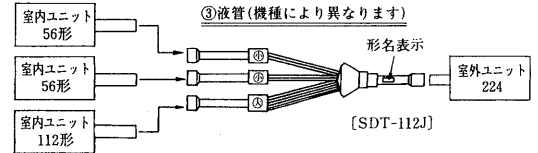


R22インバーターICEスリムの場合

### 3 配管接続

- 下記のことに注意して作業を行ってください。
  - ・室内外ユニット組合せパターンと仕様ジョイント〈表3〉、配管サイズ〈表1〉及び使用するジョイント⑩の確認を必ず行ってください。
  - ・冷媒配管長制限とそのバンド数制限〈表2〉を必ず守ってください。
  - ・冷媒配管（現地配管）とジョイント⑩は分配管（本品）の拡管部に止まるまで挿入し、無酸化ロウ付けにて接続してください。
  - ・分配管（本品）の取付時における方向についての制約はありません。
  - ・配管接続作業の際、配管内部にゴミ等の異物が入らないように注意してください。
  - ・液管③のタグは確認後取りはずしてください。
- 配管接続
  - ・使用機種によって、付属のジョイント⑩の使用数が異なりますので、〈表3〉を参照して選定し、冷媒配管を接続してください。
  - ・分配管（液管）を曲げたり、広げたりしないでください。
  - ・組合せにより、室内ユニットの能力が異なっても配管サイズが同一場合があります。この場合下記に従って分配が正しくなされるよう接続してください。（液管側）
  - ・室内ユニットの能力の大きい方は、液管③の大きい表示側に接続。
  - ・室内ユニットの能力の小さい方は、液管③の小さい表示側に接続。

〈例〉



室内外ユニット組み合わせパターンと使用ジョイント

#### ■R22・R407C一定速の場合

〈表3-1〉

分配管形名	室外ユニット	室内ユニット	使用ジョイント
SDT-111J	160	56×3	③ 外φ25.4-内φ19.05(室外ガス管側)×1, ④ 外φ15.88-内φ9.52(室外液管側)×1
SDT-111R	224	80×3	③ 外φ15.88-内φ12.7(室外液管側)×1
SDT-112J	160	40×2+80	③ 外φ15.88-内φ12.7(室内ガス管側)×2, ④ 外φ9.52-内φ6.35(室内液管側)×2, ⑤ 外φ25.4-内φ19.05(室外ガス管側)×1, ⑥ 外φ15.88-内φ9.52(室外液管側)×1
	224	56×2+112	③ 外φ15.88-内φ19.05(室内ガス管側)×1, ④ 外φ15.88-内φ12.7(室外液管側)×1
SDT-122J	280	71×2+140	③ 外φ15.88-内φ19.05(室内ガス管側)×1, ④ 外φ25.4-内φ28.6(室外ガス管側)×1, ⑤ 外φ15.88-内φ12.7(室外液管側(R407Cのみ))×1
	280	56+112×2	③ 外φ15.88-内φ19.05(室内ガス管側)×2, ④ 外φ25.4-内φ28.6(室外ガス管側)×1, ⑤ 外φ15.88-内φ12.7(室外液管側(R407Cのみ))×1

#### ■R22・R407Cパワーインバーターの場合

〈表3-2〉

分配管形名	室外ユニット	室内ユニット	使用ジョイント
SDT-111J	160	56×3	③ 外φ25.4-内φ19.05(室外ガス管側)×1, ④ 外φ15.88-内φ9.52(室外液管側)×1
SDT-111R	224	80×3	③ 外φ15.88-内φ12.7(室外液管側)×1

#### ■R22インバーターICEスリムの場合

〈表3-3〉

分配管形名	室外ユニット	室内ユニット	使用ジョイント
SDT-111J	160	56×3	③ 外φ25.4-内φ19.05(室外ガス管側)×1, ④ 外φ15.88-内φ9.52(室外液管側)×1
SDT-111R	224	80×3	

#### ■R410Aリブレースインバーターの場合

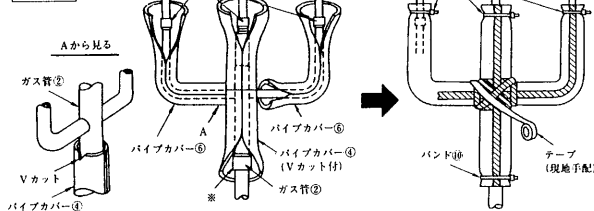
〈表3-4〉

分配管形名	室外ユニット	室内ユニット	使用ジョイント
SDT-111R	160	56×3	③ 外φ15.88-内φ12.7(室内ガス管側)×3, ④ 外φ9.52-内φ6.35(室内液管側)×3, ⑤ 外φ25.4-内φ15.88(室外ガス管側)×1, ⑥ 外φ15.88-内φ9.52(室外液管側)×1

※〔 〕内は取付位置を示す。

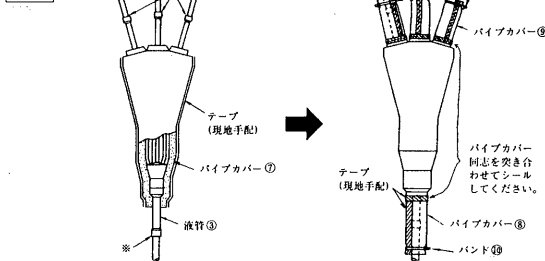
### 4 断熱工事

#### ガス管



- 各パイプカバー④⑤⑥を上図のようにガス管②に隙間のないように巻きつけてください。また、パイプカバー④のVカット部は両サイドのパイプの根元へしっかり押しつけて取付けてください。
- 各パイプカバー④⑤⑥の開放部を断熱材シールテープ（現地手配）にてしっかりシールしてください。パイプの交差部は、たすき掛けにシールテープを巻きつけて隙間のないようにしてください。
- バンド⑩で各パイプカバーの端部を締めつけてください。

#### 液管

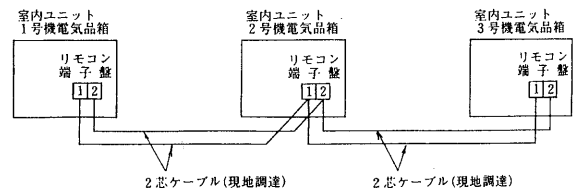


- 液管③をパイプカバー⑦(2ヶ)に合せるように取付けてください。パイプカバー⑦の合わせ部は断熱材シールテープ（現地手配）にてシールしてください。
- パイプカバー⑧⑨を上図のように液管③に取付けて、断熱材シールテープ（現地手配）にてしっかりシールしてください。
- バンド⑩で各パイプカバーの端部を締めつけてください。

- 注1. 各パイプカバーの余分な長さは切断して使用してください。
2. 冷媒配管（現地手配）とガス管②及び液管③の接続部（※部）は各パイプカバーで確実に覆ってください。
3. 冷媒配管（現地手配）には全て断熱材を施工してください。また市販の断熱材を使用する場合は、耐熱性断熱材（厚さ12mm以上）を使用してください。

### 5 室内ユニット制御配線（※K制御機種のみ実施します。）

- ・2芯φ1.6VVFケーブル（現地調達）にて室内ユニットの1号機と2号機の制御配線をしてください。
- ・2芯ケーブルは各室内ユニットの電気品箱の中のリモコン端子盤にネジの緩みのないように接続してください。（極性はありません）



本説明書以外の内容は、製品本体に付属の据付説明書により据付けしてください。